

鴨川市江見3地区学校施設等統合整備検討委員会第9回会議の概要について

前回会議の概要

今年度最初の会議であるため教育長から各委員へ委嘱状、任命書の交付が行われ、その後、今年度役員として委員長に久保正二委員、副委員長に斎藤 剛委員が前年度に引き続き選出された。以後、久保委員長が議長となり会議が進められた。

議事

(1) 江見3地区学校施設等統合整備検討委員会のスケジュールについて

事務局から資料1、資料2を用いて検討委員会の昨年度会議の開催状況や今後のスケジュール、検討予定等について説明を行った。

(2) 施設整備の現況について

事務局から施設整備工事の入札が5月28日に執行された旨を報告し、資料3を用いて施設整備の現況について説明を行った。昨年度の第7回会議で説明した設計内容以後の変更点として、統合小学校では校庭のトラック形状や遊具等の配置内容、校庭からの避難階段の設置、昇降口前ロータリーや校舎周りの舗装、安全防護柵や外部フェンスの設置、内装の仕上げ状況等について、幼保一元化施設では新たに立面図を用いて施設の形状や庇の整備状況等について説明を行った。

委員から出された意見・質問等について

- ・ 校庭から避難する階段の高さなどについて質問があり、0歳児や1歳児が避難する際にはベビーカーでの避難が想定されるので、その場合の対応について質問があった。

事務局からは、階段は幅員1.5mで1段の高さが15cmであること、避難階段を設置する斜面の形状から通常用いられる1/12の勾配でスロープ設置するのは非常に難しい状況であるため階段としたこと、避難する際にはベビーカーから子どもを降ろして避難していただくことを説明した。

また、階段1段の踏み幅を広く作れないか要望があったが、階段の踏み幅を広く作ると勾配が変わってくるため難しいこと、土地の形状に合わせて勾配をとっており、勾配が緩くとれるところは踏み幅を広めに作るなど、全部が一律の踏み幅ではないことを説明した。

(3) 校歌、校章の選定方法について

事務局から資料4を用いてこれまでに統合を行ってきた安房東中学校、長狭学園、鴨川中学校の場合の校歌、校章の選定方法について事例説明を行った。その後、校章、校歌に分けて委員から意見を伺った。

①校章について

委員から出された意見・質問等について

- ・ 校歌は難しいと思うが、校章は子どもたちが考えるのも楽しいかと思う。校名

の募集時のように、江見3地区に愛着のある方を対象に公募を行い、委員会で絞り込んでいく。選定はされなくても、子どもたちが考えることが素敵だと思う。

校章については、前回の校名募集と同じように市内在住や江見3地区に愛着がある方を対象に広く募集を行い、統合準備委員会等で絞り込んでいく方法で各委員の異論はなく、事務局で具体的に準備を進めることとなった。

②校歌について

長狭地区の小学校統合の際に校歌取りまとめ事務に携わった本吉委員に体験談を伺った。

本吉委員の体験では、当時学校組織の中に校歌を検討する委員会があったが、実際のところ教員が歌詞を一点に絞り込むことはなかなかできなかった。校歌の選定については難しいため、プロの音楽家に依頼をした方が良いのではないかと。その中で地域の思いを伝え、3地区の情景が分かるような歌詞を依頼し、できあがったものについて検討をしていく方法が良いのではないかとという意見であった。

委員から出された意見・質問等について

- ・ 校歌を作っていくのは難しいと思うので、プロの音楽家に依頼したほうが良いと思うが、プロの中でも例えば長狭学園の時には市内在住の作詞家の方が携わった様に、そういった方をお願いすればより良いのではないかとと思う。なるべく江見3地区のことを知っている方に依頼してほしい。

各委員の要望や意見を聞き、事務局からは、長狭学園の校歌作成に携わった地元在住のプロ作詞家について補足説明を行った。長狭学園の校歌作成時には、公募した歌詞の中から長狭学園にふさわしいフレーズを選び出し、歌詞の流れを考えてつなぎ直して一つに作りあげていくという大変な労力を要して校歌を作成しており、その時に大変苦勞されたことから、プロ作詞家の方から、今後は校歌の作成は遠慮したいという話もあったほどであり、一旦公募をかけるとプロの方でも歌詞をまとめあげていくのは大変であったという例を説明した。

最後に、久保委員長から、今回は最初からプロの音楽家に依頼をかけ、地域の情報を積極的に知らせていく方法でどうかと各委員に諮ったところ、各委員が概ね賛成であったことから、事務局で意見を取りまとめ、次回再提案することとなった。

また、プロの作詞家、作曲家の人選については、事務局に一任されることとなった。

(4) その他

次回会議について、7月3日(水)午後7時からふれあいセンター2階研修室で開催することで日程調整を行った。

その他、委員から出された意見・質問等について

- ・ 会議資料の事前送付について要望があり、可能な範囲で対応したいと回答した。